京城日報 夕刊

定價一ヶ月金一圓二十錢 六ヶ月金六圓六十錢 一ヶ年金十二圓 廣告料 五號活字一行金一圓五十錢 七號活字一行金二圓 特別頁 [illegible]
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話光化門局番 [illegible] 振替京城三〇〇番

獨逸賠償金 年次償還額が決定した
經濟恢復の指數に基いて漸次殖える

【巴里一日發電】聯合國賠償委員會が勸告すべきモラトリアムの期限は四ヶ年と決定した即ち賠償の支拂ひは右期限の第一年目は十億金貨馬克とし二年目は十二億五千萬金貨馬克第三年目は十五億金貨馬克第四年目は十七億五千萬金貨馬克とし第五年目には二十五億金貨馬克と云ふ標準支拂額の全額を支拂ふ事になるのであるが右年次支拂額は獨逸の經濟的恢復の指數に基き漸次增加する者であるそこで此年次支拂額二十五億金貨馬克は鐵道公債及運輸税から十億馬克、擔保公債より三億馬克及關税等收入から十二億馬克を得て之に充つるのである更に獨逸政府は十億馬克の國際公債を得る仕組になつてゐるが獨逸の爲めには何等目立つた利益を齎す可能性がないとの事である

移民法案が通過せば
我政府は嚴重抗議する

【東京電報】一日の閣議にて松井外相は米國移民法案審議の結果報告をなしたるが政府としては若しジョンソン氏案にして米國議會を通過せば其趣旨が日本に對し公正を缺き差別待遇の立法となるより帝國の威信を損ずるものとし嚴重なる抗議を米國政府に提出するに決定した

羅馬の移民會議には
米國から傍聽のため勞働者派遣

【華盛頓一日發電】米國大統領クーリッヂ氏は五月十五日より羅馬に開かるべき移民に關する世界會議に參列すべく傍聽人として勞働者の官吏若干を任命した蓋し米國政府は右會議に深き興味を有し同會議の決議は將來重要なる國際交渉の基礎たるべく期待さる

カラハンを指揮すべく 總代表北京へ
露の共產主義宣傳計畫

【北京一日發電】支那側の態度に憤慨せる露國側は一日外交部總長と面談し遂に北京に來りカラハン氏を指揮すべき莫斯科より代表來りカラハン氏も其指揮を受ける筈である北京に來る目的は各國と連絡を採り露東政府の共產主義を北京にも採用せしむべく多額の資金を使用して其內政に干渉せんとする目的であると傳へ莫斯科よりカラハン氏と交代する代表派遣の非公式通知は外交部に達したと報じてゐる

日露漁約決裂
入札に日本側の漁區を除く

【浦鹽一日發電】日露漁業交渉は三十一日の兩國代表の會見にて露國側の態度全く不遜にて遂に決裂を見之が爲め露國側は豫定の如く日本側の漁區入札を除外して一日漁區競賣入札を行ふ模樣である

普選案は通過する
樞府も民衆を敵とすまい

【東京電報】二十一日の普選審査委員會に次ぎ四日第二回の普選委員會が開かれる事となつたが第一回の委員會で樞府側で問題の焦點とした同案を特別議會に出す手續に就くのは如何なる譯であるかとの點に付某顧問官は左の如く語つた樞府で之を特別議會に出すのは如何なる譯かと質問してゐるがこれは餘計な心配であると思ふ樞府へ御下問になつたのは時期の如何に非ずして選擧改正案の內容である議會提出期を論議するは見當違ひである、尚獨立の生計とか選擧取締とかに付いても問題になつてゐる樣だが獨立の生計に付いては將來規定せられたるものもあり選擧取締法の運用に依つて定まるものが多いから彼是理屈を捏ねた所で結局樞案は通過するものと思ふ樞府も殊更に民衆を敵とする樣な態度には出まい云々

永井後援會生る

【東京電報】新聞記者政治家等に [illegible]

地方長官權限擴張
府縣税戸別割規則改正交渉

【東京電報】政府は曩に地方長官の權限擴張をなしたが更に內務省では府縣税戸數割規則の改正案を起草し大藏省と交渉中である其內容次ぎの如し

現行法は左の制限を超え戸數割附加税を課するときは內務大藏兩省の許可を受くべし

一、戸數割總額が當該年度に於ける府縣税豫算總額の百三十を超ゆる時

二、戸數割附加税總額が市區に於ては當該年度に於ける市區税豫算總額の百分の五十町村にありては同百分の八十を超る時

とあるを一定の場合に於ては右の制限を超るものに對しても府縣知事が單獨にて許可を與へ得る事とするものである

三派交渉會

【東京電報】護憲三派交渉會は一日午後二時から政友會本部に於て開催全國各地に於ける選擧一般狀況報告をなし次いで地盤協定につき夫々具體的協議を進め其意見の一致したるものは夫々決定を爲し更に左の事項を決定して散會した

政友本黨が政府黨と通じて一、北海道、樺太等に於いて山林の不當拂下げを行ふて選擧費を作らうとする企てがあるとの確報を手にしてゐるが之に對しては直ちに三派より適當の調査員を特派する事に決し二、內務、鐵道、遞信等の各省に亘つて建築、土地復興復舊工事の請負を爲さしむる事を餌にして土木請負業者を欺き署手金と稱するものを詐取しつゝある由を傳聞するので速に其の事實を調査すること

憲政候補

【東京電報】憲政會は一日左の諸氏を公認した累計五十九名

東京一五區	佐藤 忠
長崎 一區	本田 恒之
三重 五區	横山 一角
三重一〇區	川崎 克
富山 六區	山田 毅一
栃木 一區	齊藤太兵衞
岩手 七區	柵瀬軍之佐
和歌山四區	小山 谷造

革新候補

【東京電報】革新倶樂部では一日左の如く公認した

徳島五區	高島 兵吉
同 六區	秋田 清
岡山二區	星島 二郎
同 三區	小橋藻三衞
同 四區	犬養 毅
同 五區	高草美代藏
同 六區	西村丹次郎
同 八區	土居 通憲

選擧漫談
聞き違へた 拜観と拜領

【東京支局特電】東宮殿下御成婚記念の爲め衆議院議員が各自五圓宛を醵金して花瓶を献上することにしたソレがいよいよ出來上がつたので衆議院事務室に届けられた事務室では一應各政黨本部に通じて下見かてら拜觀に來いとの通牒をかけたものだ處が政友本黨の院内部室のは今しがた地方遊説から歸つた連中の高見之通、鵜澤總明の宮房治郎なんどの若手連、これをどう聞き違へたものやら、早速事務員の西野君を呼び上せ大きな風呂敷を持參させた。サアこれから自動車で衆議院事務室に御成婚記念品の拜領に出かくるのだからと一同いきり立つて出かけた。だが衆議院では別に拜領するやうな品ものはありませぬ。献上の記念品ならば備へてありますとある、ソコで一同始めて拜觀を拜領と聞き違つたことに氣がつき、ソコソコと逃げ去つた、之を目睹した革新倶樂部の運中手をたゝいて笑つたアレメカラネー。

張作霖が嚴重に不逞團を取締る
國境戸口調査開始
國友警務課長語る

四、五日の豫定を以て滿洲出張中であつた警務局國友警務課長は一日朝歸任したが記者に對し左の如く語る

今回の出張は張作霖や王省長に面會の爲め奉天まで行き直に引返したのである。

其の要件は 張作霖氏が國境鮮人の嚴重なる戸口調査を行ひ以て不逞鮮人の策動を充分取締りたいと慨嘆して來たので、之に對する打合せ旁々意思の疏通を圖る爲めであつた。張作霖氏の語る所によると此の調査を直に開始し不逞鮮人を一掃する考へであると の事であつたが、朝鮮としては渡りに舟である。今日までに於ても不逞鮮人の朝鮮を襲ふものは殆どが國境から

其の取締が 充分行屆かぬに乘じて襲撃に來つたもので鮮としては國外である爲めに之を徹底的に取締ると云ふ方法はなかつたのである從つて國內だけは水も洩らさぬ警戒を行つて居たのであるが、それは僅に消極的の防禦に過ぎないものであつて、實は遺憾に思つて居た所であつた。然るに偶々張作霖氏がこれに對して嚴重なる取締りを斷行すると云ふのであるから、此の調査さへ進めば最早不逞團の策動と云ふことは

芟除さるゝ であらうとも又芟除せらるゝまでに至らぬとも其の效果は非常なもので、所謂今後は鮮滿兩方面から不逞團を壓迫することとなるので、漸次國境方面の不安は之によつて除去せらるゝ事に疑ひを容れざる所である云々

新駐日佛大使
サ氏說有力

【巴里一日發電】佛國前外務次官サロー氏は日本駐剳大使として呼聲高く彼の赴任する如く一ヶ月間の休養の後愈々實現するであらう併し未だ決定した譯ではなく而もサロー氏は普通の大使よりは廣大なる權限を得て東京に赴任せん事を希望し居り若し其通りになると彼は東洋に於ける佛國の政策の統率者たるであらうが斯かる計畫の實現は困難なるべき事情がある

鮮銀は三部制
徐々に異動が行はれる

朝鮮銀行にては先般來整理に着手しつゝあるが東京京城大連の三地方分權制となし營業庶務及び業務監督の三部制とすべく目下準備中なるが京城には即に業務及庶務總裁の中一名駐在する事となり支那を要する其他は全部東京に引揚ぐる筈であるが之に伴ひ人員の移動も徐々に行ひつゝあり重なる最近の轉職者は次の如く猶この外各店を通じ數名の退職者があつた

檢査役	細川 富士一
支店部調査役 東京在勤を命す	近藤 康（三十一日附）
同 人事部次席	荒木 謙助（一日附）

陸叙された高等官
＝三十一日附＝

三月卅一日を以て總督府高等官に左の陸叙があつた

陸叙高等官二等（各通）

本府事務官	岡本 正夫
同 檢事	杉村 逸樓
本府道技師	宮本 政殿
本府道事務官	野川 弘
醫院長	高橋 濱造
府尹	須永 彥四郎
同 檢事	松下 直英
同 判事	栗山 雄吉
本府道技師	末廣 清吉
本府醫院醫官兼本府醫學專門學校教授	稻田 進

陸叙高等官三等（各通）

本府判事	石村 紫太郎
本府檢事	板野 幸一
同 判事	下村 三四郎
同 道技師	長谷部 光雄
同 道事務官	野田 實
同 醫院長	今村 邦典

陸叙高等官四等

本府事務官	根本 成道
同	水村 四郎
同	小松 博美
同 檢事	千綿 榮六
同 判事	金子 秀顯
同	張 若 相
朝鮮公立實業學校教諭	村田 長太郎
本府遞信技師	片桐 要治
本府高等普通學校教諭	鈴木 貞一郎
本府技師	藤原 敵一
同	秋月 榮次
本府道技師	瀧本 長次
同 醫院醫官	沖津 亘
本府醫院醫官	佐竹 俊一
本府京城醫學專門學校教授	金 萬 錐
同	李 能 和
本府事務官	丁 奎 鳳
本府 編修官	上羅野 多吉
同	櫻田 良助
本府中學校教諭	加藤 昇夫
本府判事	田中 十三男
同 判事	江上 繁樹
同 道技師	武井 健作

陸叙高等官五等（以下略列）

本府中學校教諭	鋼木 恩太郎
本府郡守	元 般 常
同	稱川 克彥
本府遞信事務官	山県 睦造
同 事務局技師	伊藤 重次郎
專賣局技師	福島 百藏
同	中山 千秋
本府遞信技師	佐々木 仁
公立實業學校教諭	[illegible]
本府京城高等普通學校教諭	黑田 俊一

滿洲に投資して 回收不能となつてはならぬ
鮮銀も東拓も
某有力實業家の談

滿洲財界の疲弊は到底朝鮮の比にあらざる事は周知の事實だが元來が大陸の滿洲實業家は銀行の力にあらずして滿洲在住者の努力の結果だと政府救濟は全く無きに等しいのである

救濟資金の一部 は滿洲に運用されるが鮮銀東拓の如く株式を始め融通を得て利ありと稱し鮮銀東拓に對して極力資金を弄する事更に角朝鮮の實業家の不健全なる態度にあらざるは明かなる事實なるが更に滿洲の如く朝鮮に比し財界の狀態不良にて奉天方面の如き現在を整理して以て將來に活躍するは此の際過大の救濟を斷行し切り新に投資するにあらざれば見込なき現狀なれば今後益々この種の趨勢は

熾烈となる形勢 ありたるが故に茲に吾人は鮮銀及東拓は其等の強要求に應じて更に固定資金を投出するは何等の見込なき事業に注込むる事も金融界の整理上も出は借主に融通ありも事業に見込あり今多少の新資金を補給すれば整理の實現する見込充分にして幾分前の固定貸の回收ある見込あるも今假に資金の断絶を爲す時は從來の貸出しの回收不能となるべきものに對してのみ資金の補給を爲すべきものなるに

滿洲財界の眞情 を顧みず鮮銀東拓の如き滿洲財界に資金の注ぎ込みを爲すとも到底回收の見込なきものが多からう今之に對し更に投資するは固定貸を增大せしむるに過ぎざる事多かるべきを以て此の際堅實なる朝鮮財界を顧みずして徒らに他方面に投資するが如き事なからん事を望む是は敢て我田引水の說ではない云々と某有力者は語る

學費選擧
開票の結果

京城府學校費評議會の選擧は一日午前九時から午後五時までの間に京城公立普通學校に於て執行されたが有權者總數五千三百七十二名の內入場者數二千三百五十名で投票數は二千六十四票であつた內無効票數四十六票で差引有効二千十八票となつたが開票の結果最高點二百三十一票最低九票で左の二十名が當選した

金思演▲金顯貞▲朴聖鎬▲金昌斗▲朱鎮錫▲洪悳善▲李正珪▲鄭汰永▲朴海暾▲李容汝▲金濬夏▲劉乘五▲李鹿禄▲趙鼎漢▲李晦昇▲金錫昔▲李容憲▲方台榮▲高雁源▲朱在榮▲徐丙瀅

公會私會

◇總監邸晚餐會 有吉政務總監は二日午後七時より朝鮮史編纂委員李完用、朴泳孝、權重顯、黒板博士等の顧問を始め外委員十四名を總監邸に招待晩餐の饗應をなした

◇建築會講演會 朝鮮建築會主催にて三日午後三時より京城ホテル右記の講演を開き一般の傍聽者を歡迎すると

帝都復興の將來 東大教授工學博士 伊東忠太氏

法隆寺の建築と寶物に就て 東大教授文學博士 黒板勝美氏

◇國民協會大會 國民協會に於ては四月十日各支部長を招集大會を開催する筈

人事消息

▲竹內第三十九旅團長 一日午後六時四十分發列車で入城

▲久留島新議州憲兵隊長 一日午後十一時三十分發入城巴城館へ

▲田中貢太郎氏（文士）支那滿洲視察後三十日入城滯在中の處三日午前十時發列車で退城

▲長野虎太郎氏（朝鮮新聞社主幹）二日入城山本へ

▲矢野勝治郎氏（大日本武德會道專門學校教授）一日夜入城備前屋旅館へ

貯金管理所の年度決算
勤務時間を延長 睡眠貯金の復活

遞信局貯金管理所では一日から十二年度の決算事務を開始したがこの郵便貯金の決算は一月七十萬人の預入者に對し一人毎に整理につき夫々利子を計算して之れを元金に加へその元金合計額に對し更に次年度豫定利子を勘定するので

文振替貯金に付いても加入者一萬二千人に對し十二年度現在高に對する元加利子を計算するので同所は年中行事の一として此期間は最も多忙を極め恰も郵便局の年末の繁忙時と好一對であつて更に毎年午前八時出勤午後六時退廳と定め所で密秋以來開始した朝鮮人の睡眠貯金十六萬人に對する復活勸誘は預入に對し異常の注意を喚起して今日迄捺印し利子記入預入者をなした者が既に五萬餘人に達し全部の整理を終るには今後尚半ヶ年を要する見込みで之れが爲一月以來附る事務繁忙してゐる際年度決算に着手するので例年よりも一層繁忙となるとのことである因に此睡眠の復活勸誘の結果提出する通帳の外は取扱はぬことに定められてあるから一般預入は七月以後に至り利子記入を受くべきである

陸軍演習令
一日公布さる

【東京電報】一日の官報を以て陸軍演習令を廢し新に陸軍演習令を制定し公布する旨の軍令が發布された右は秋季に限らず四季を通じて何時でもこれを擧行し得る事に變更したに過ぎないものである

村上海相 近く辭任
後任は財部？岡田？

【東京電報】村上海相は過般來病氣引籠り中の處三十一日夜突然容態が惡化したので海相は一日岡田次官及び海軍當局部部に對し『病の爲め職務を盡し得ぬ此際潔くすべし』との意志を洩したから近く辭表を捧呈するならんと

全部選擧の話
伊達思想部長のおみやげ

內務省に於て開催の全國警察部長會議に列席して歸任した伊達警察部長のおみやげ話の一節に曰へらく。今回の警察部長會議は全部が選擧取締に關する事項ばかりで、朝鮮問題などは一言半句もなかつた。モットも內相が水野博士で朝鮮のことはあれこれよりよつ程精通されるる關係もあるかも知らぬ。だから會議はマア隣のいゝ高見の見物サ――とある。要するに國を罪けて選擧問題か。

櫻井新聞班長著任

【東京電報】新任陸軍省新聞班長櫻井忠溫中佐は一日著任した

徵兵事務條令
施行細則改正

【東京電報】外國に在るの故を以て徵集を延期せられ在る者一時歸朝する場合に於て從來身體檢查期間に於て歸朝したる者と同期外に於て歸朝したる者との延期許可の [illegible]

道評議員任命

全羅北道

【全州特電】全羅北道評議會員官選民選議員に對し四月一日道知事より左の如く夫々任命の辭令を發した

全州郡（官選）	山本	悅藏
同	李 海	晚
同（民選）	大木	良作
同	姜 完	善
群山府（官選）	大澤	藤十郎
同（民選）	赤松	繁夫
益山郡（官選）	今村	一次郎
同（民選）	板井	信藏
同	片桐	和三
金堤郡（官選）	橋本	史
同（民選）	金 演	植

咸鏡南道

【咸興特電】三月三十五日咸鏡南道各府郡に於て選擧せられたる本道評議會員は四月一日を以て左の通り道知事より任命された

沃溝郡（民選）	康中鉉
扶安郡（民選）	辛聲鎬
高敞郡（民選）	洪鍾轍
茂朱郡（民選）	金理柱
鎭安郡（民選）	吳世烈
錦山郡（民選）	吉相權
井邑郡（官選）	林興奎
任實郡（民選）	金篔東
長水郡（民選）	崔英武
南原郡（官選）	韓鍾東
同（民選）	梁圭亮
同	朴在烈
同	朴禧英

元山府（民選）	本岡卯之吉
咸興郡（同）	李濟在
定平郡（同）	金孝澤
永興郡（同）	李錫龍
高原郡（同）	金晃秀
文川郡（同）	金章煥
德源郡（同）	韓璣洙
安邊郡（同）	甲彥淳
洪原郡（同）	金亨根
北青郡（同）	全恒植
利原郡（同）	崔錫五
端川郡（同）	許文煥
新興郡（同）	崔鍾律
長津郡（同）	李鳳賢
豐山郡（同）	朱演赫
三水郡（同）	李鍾琭
甲山郡（同）	金喜鉉
元山府（官選）	西田常三郎
同（同）	龜谷愛介

平安南道

【平壤特電】平安南道評議員は一日午前九時道廳より發表された官選八名の中七名は前議員にして新議員は僅に一名である即ち左の如し

平壤	李澤鉉
同	寺本幸太郎
成興郡（同）	赤塚敬雄
同（同）	李秉燁
同（同）	劉炳義
洪原郡（同）	韓準錫
同	宮川五郎三郎
同	大橋恒藏
同	松井民治郎
同	鄭觀朝
同	朴經錫
鎭南浦	富田儀作
同	西崎鶴太郎

又民選は十六名中新議員多く前議員は僅に五名に過ぎない即ち左の如し

平壤	林 祐 敦
同	康 秉 鈺
鎭南浦	川添種一郎
大同郡	李 康 悅
順川郡	金 寬 善
孟山郡	朴 用 玩
陽德	金 璜 洙
成川	李 晃 均
江東郡	金 商 俊
中和郡	宋 晙 燮
龍岡郡	金 元 稷
江西郡	金 晋 洙
平原郡	李 淵 稷
安州郡	崔 昌 奎
价川郡	吳 鍾 鎬
德川郡	白 稀 琥
寧遠郡	[illegible]

鎭海に航空隊設置
十三年度にはこの一隊だけ

【東京電報】海軍の航空計畫は十七年度までに霞ヶ浦横須賀佐世保大村舞鶴等十七隊を設備する計畫にて十三年度には其內に大平を增設する豫定のところ豫算削減の結果十三年度は一隊のみ增設するに決し其の設置場所は海軍も將來の空軍策戰を考慮し研究中今回從來の既設部隊に增設する方針を改め新たに日本海の咽喉たる鎭海要港部に一隊を設くることに決定した

茶話

昨日の仁川港頭金剛艦上に於ける第二艦隊のアットホームは深い感激と深い印象とを與へた▲別に理窟はいらぬ今回の第二艦隊來鮮に對しアノ堂々たる艦隊をまのあたり見て精鋭なる將卒の風姿に接したとき、われ等の胸中は期せずして歡びを擁くる、感謝——決心とではち切れるやうであつたのである▲われ等はわが艦隊の將卒諸君に對して滿腔の赤誠を披瀝して敬意を表する者である▲と同時にわが海軍の將來を一層の御盡力とその健康とを念願しつゝ止まぬのである▲支那要都市の自動車數を見ると上海が第一位で乘用四百九十四臺貨物用四百三十六臺、香港で乘用七百十五臺貨物用百六十八臺、次がハルビンで乘用三百四十二臺貨物用九十一臺と云ふことになつてる▲右の外消防車用、飛行機用等を合算すると總計一萬一千三十九臺である▲コレも中華民國に對する一種の「パロメーター」であるのだ

天氣豫報（三日）

曇後晴

最高（二日正午）攝氏一四度五（二日）
最低 攝氏一七度五
相對 攝氏三度〇
[illegible]

專賣特許 ニッポノホン

蓄音器特價提供

◎ユーホン號（ラッパナシ）定價金六十圓 特價金四十圓
◎三十五號（ラッパ付）定價金八十圓 特價金六十五圓
◎五十號（ラッパ付）定價金百圓 特價金八十圓
◎ノラ號（ラッパナシ）定價金百二十圓 特價金百圓

京城 セヤマ樂器店 本町
電話本局二六五五番 ◇ 振替京城一〇七五六番

內科 眼科 小兒科

京城黃金町三丁目永樂町通り

本田病院

院長 本田建義

入院隨意 普通病室 隔離病室

京城肛門病痔疾療院

病院 電話本局二二四九番 自宅 電話本局二〇九番 振替京城二二八番

設開部油礦

營業品目

各種機械油 グリース 揮發油
ドルアスファルト 油原油 輕油 石油
◇ 其他高級製產品 ◇

品製會社 米國ユニオンオイル

朝鮮一手販賣

仁川新町三〇

美濃谷榮次郎商店 礦油部

電話長一一八番

京城本町四丁目一番地（櫻井町入口）

今永齒科醫院

院長 齒科醫學士 今永英美

診察時間 自午前九時 至午後九時

獨逸コンテッサー ネテルカメラ

各種連月入荷致居候間詳細は御照會願上候（定價表贈呈）

エルネマン、グルッ、イカ、カール ツァイス、アクファ其他の寫眞機、鏡玉及諸材料在庫品豐富に取揃へ居候何卒御用命被成下度御願申上候

寫眞機及各種材料 輸出入商

奉天浪速通六 木村洋行

電話 [illegible] 振替大連 [illegible]

天城內 大連・哈爾賓 木村洋行分行 支店

慶南高等學院生徒募集

初等科中等科五年 高等科 高等女學科各第一年生 五十名程募集 願書受付 四月十日限 始業 四月十一日

學資不充分ナル者ノ爲メニ力行會アリ。地方ヨリノ入ノ爲メニ寄宿舍アリ。學則ヲ欲スル者ハ郵券四錢添付ノ事

內科 小兒科

村上病院

院長 醫學士 村上龍藏

京城府永樂町二丁目 電話 [illegible]

虱殺しに戸口調査して 住民の鐵砲を取上げる

奉天省の不逞者取締

張作霖氏招待宴から歸つた 國友警務課長談

新義州に於ける柔道試合臨席を變更して張作霖氏の招待宴に臨んだ警務局國友警務課長は一日赤井參事官一行と歸任したるが警務課長は語る

二十八日夜張作霖氏の招待宴に列席したが支那側は同氏奉天省長王永江氏等約十名當方は船津領事や折衝進中の赤井參事官外四名と總督府から自分一人であつた會見について張氏が密偵戰の際に不逞鮮人を採用する爲め之が抗議を申込む筈と傳へられてゐるが張氏もそんな馬鹿な事をする筈なく從つてそうした使命を帶びたものではない然し張氏は不逞鮮人の取締に就ては國境方面に徹底的な警備を施すと云つてゐた二十九日夜は奉天省長の招待宴に列したが同氏は張氏の命もあり今後省內の戸口調査を嚴重にし銃器の所持については禁止を嚴しく不逞者の盜動を抑壓せしむると言つて呉れた奉天に於ける領事會議は鮮人問題も含まれてゐるが今回は領事のみに依つて方針を決定した上總督府に合議する事となるらしい

一分間三百字

新式鑽孔鍵盤 京城局電信課に据付けた

京城局電信課に於ては今回最新式自動電信機に使用する鑽孔鍵盤を据付け差當り第一期練習生として八名を選出し約二ヶ月間の豫定で練習せしめつゝあるが此の機械を使用する時は一分間に三百字を鑽孔し得られ普通鑽孔機によるよりも約二倍半の速度を增し得る點で從來の歐文電報の如きは從來の通信方式に比し優に四倍の速度を增すことになる、內地では東京、大阪長崎の三局が使用してゐるだけである

役者を慕うて 出奔した人妻

山口縣三田尻市東本町合田久雄內□□□は夫を嫌つて出奔し下關でカフエーの女給となつて居る內目下京城興行中の千歲萬樂一行の役者平井綾次と懇意になり釜山に飛して居たが家人に發覺三田尻へ連れ戻されたが更に二十六日家出して情夫の後を慕ひ京城に來て居る處を嚴父の河野貞一に追跡され漸く本町署の手で一日取押へられた

不都合な湯屋

湯錢を値上した上不正を働く 槍玉に擧げられた 御成湯と相生湯

京城湯屋業者の湯錢値上運動も漸く當局から大人一人に付一錢の値上を許可されたまでは先づ無難であつたが或湯屋の如きは湯札に賭賦をする等大分批難されたので鈴木本町署長も棄て置けず早速組合長の物部さんを呼び出して注意を與へ此等批難の湯屋の取締まつた處ふ矢先本町署衛生係で湯屋を實地調査した處意外な事實を發見するに至り鈴木署長も烈火の如く憤り再び物部さんを呼び出して早速改善するやう命令した と云ふのは浴槽の湯と清潔であるべき掛り湯が共通であることが判り南大門通り御成湯、南米倉町相生湯が槍玉に擧げられたいづれも浴槽の湯より掛り湯に管を通じ不潔な湯を汲つてゐたもので苟しくも保健衞生に關する重大なる問題である鈴木署長は『管內に卅三個所に湯屋があり全部が斯の如き不正なことをして居るとは思はぬが僅かな經費を省く爲め如何なる病毒があるか判らぬ不潔極る浴槽と掛湯を共通にするとは府民を欺罔するのも甚だしいことだ規則にはチヤンと掛湯と浴槽の湯は別にするやう指示してあるから管內全部の湯屋を實地調査した上不正湯には公衆衛生上直に改善を命ずる』と云つてゐる 尚組合長物部さんは本町署の召致により出頭し鈴木署長よりお目玉を頂戴し目を白黒にして引退つたが湯錢値上も宜しいが少し目醒めて自發的に湯屋の設備を改善して貰ひたいものだ

心理學の研究に 七名の辯護士が 無料辯護

親の仇討事件公判

既報＝十三日午前十時から京城地方法院で公判開廷に決定した朝鮮人梁基觀が親の仇を卅二年も探し廻つた擧句仁川に居る殺人事件は事件が面白いので世人の注目を惹いてゐるが、特に無料辯護をなす五名の辯護士の外に新井、中島の兩辯護士も心理學の研究上非常に興味ある問題として辯護すること〻なつたが、京城では七名も無料辯護士のついた事件はこれが嚆矢であらう

春雨けぶる

あすは晴るゝか

一日午後から降り出した春雨は二日も引きつゞいてシト〳〵と降つた此の雨に惠まれて櫻の莟も一層のふくらみを見せることであらう京城測候所では語る『昨日の朝上海附近にあつた低氣壓が非常な勢ひで發達すると共に東に向つて進行したので朝鮮中部以南は其の影響を受けて雨が降つた京城の雨量は(一日午後三時四十分の降り始めから二日正午まで)卅七四粍である三日は朝鮮神社の上棟祭、記念植樹、競馬大會等いろんな催しがあるので一般に天候を氣遣つて居るが測候所の見込では『あすは多分あがるでしよう』と

春季競馬大會

愈三日から擧行 逸物揃ひの抽籤馬

朝鮮競馬俱樂部主催、京城三新聞後援の春季競馬大會は期日の切迫に伴ひ人氣は益々熱して何處へ行つても競馬の噂で持切の姿であつたがいよ〳〵明三日を初日に五、六の三日間龍山練兵場の競技トラツクに於て華々しく擧行する事になつた、既に競馬場の設備も手落なく整ひ『何時でもお出で』と云はぬばかりに多數の觀覽者が來るのを待つて居る、各出場馬は全部到着しけふあたりは降る雨の中でピショ濡れになつて猛調教をつゞけて居た一方各騎手や馬主は互にそれと口にこそ出さぬが必勝の意氣凄じく鎬を突き合せては何やらヒソ〳〵と打合せて居る多分晴れの戰ひに優勝の榮を得べく作戰に耽つて居るのであらう始めての試みとして人氣を集めて居る抽籤馬は何れも劣らぬ逸物揃であるが總當の結果によると果してどれが優勝す

主義者捕はる

不穩計畫中に

去る三月から沼津市に入り込み御用邸を中心に重大事件を企畫中との嫌疑の下に所在搜査中の社會主義者高島三次(二〇)は一日静岡縣下に入り込まんとする所を逮捕された(東京電報)

公設洗濯場

二ヶ所だけ署決定 百人位お洗濯が出來る 經費は一ヶ年九千圓

京城府が府內三ヶ所に公設洗濯場を造る事は既報の如くであるが既に二ヶ所は決定を見た候補地で設計中である決定した二ヶ所は孝昌洞の上流櫻ヶ丘上流或は櫻ヶ丘下流と鐘路署東側川流域の八判洞又は三淸洞附近で尙未定一ヶ所は奬忠壇流域に添ふか又は工業傳習校前河川流域附近に設けることになるであらう此洗濯場は洗濯池に區劃され洗濯池には溝を螺旋狀に通じて洗水は洗濯池に流れ込む樣に設計され洗場收容人數は八十名から約百名程度のもので洗濯して上水のみ下流に流れるやうに設計され之に要する經費は一ヶ年約九千圓である京城府では二ヶ所の洗濯場敷地は當局の諒解を求めて河川敷を使用する筈である

盜傷害犯 嚴宗一 懲役十三年

朝鮮銀行釜山支店員を脅迫し二萬三千圓を強奪した強盜傷人被告事件の嚴宗一は三十一日釜山地方法院長谷部裁判長より懲役十三年に處する旨判決言渡しがあつた(釜山)

汽動車のお嫁入

京仁線に離縁された 新義州安東間を運轉して 國境の交通を迅速にする

京仁線に昨年七月から運轉した汽動車はあまり成績が良好でなく本年一月から休止中で來る四月三十日限り愈々廢止する事になつたが鐵道局では京仁線から離縁となつた三臺の汽動車の嫁入先きを物色中の處今度新義州安東間即ち新設の新義州荷揚び所から安東驛までの間を運轉し國境の交通を迅速にする事となつたが安東驛構內の線路は或は五龍背驛まで延長する積りである又其運轉回數や時間表はまだ確定して居ないが來る五月一日頃から運轉開始し度いと思つて居ると云つた

東久邇宮 羅國御訪問

先に我が皇室を御訪問ありしルーマニア皇太子に對する答禮使として目下巴里に御留學中の東久邇宮殿下は羅國訪問の爲め御機嫌麗しく三月三十日夜八時巴里を御出發あらせらる

金剛比叡拔錨 大連に向ふ

仁川港に投錨中であつた第二艦隊の金剛、比叡は二日午前十時五十分拔錨大連に向つた（仁川電話）

總督府記念植樹

總督以下高位高官が 神武天皇祭に鍬を執つて 朝鮮神社境內に植樹

愛林思想を喚起し植林事業の進捗を圖る爲每年四月三日神武天皇祭日を期し朝鮮全土を通じて記念植樹を行ふのが恒例と成つて居り明治四十四年其の第一回を擧行せし以來年々盛大に行はれ本年は第十四回目に相當する記念植樹は都會たると田舍たるとを問はず官署又は各種の團體が主體となり附近の山野に植樹を行ふのであるが年を重ねるに從ひ其の趣旨も漸次普及した結果第一回の明治四十四年には植栽本數全道を通し四百六十五萬本であつたが第十三回の大正十二年には植栽本數千八百二十萬本に達するに至つた

本年は朝鮮神社境內で當日に於ける總督府の記念植樹は午後正一時上棟式終了後引續き右神社境內に於て擧行すること〻なり當日は齋藤總督、有吉政務總監以下各局部長其他高等官及び所屬官署の高等官並に總督府の判任官、朝鮮殖産、府內の有力者、京城區長代表者、本府出入記者團等各夫人參會記念植樹を行ふことに成つて居り少くも七百名の參會者ある見込であると、因に植栽樹數はテウセンマツ百本、コノテガシハ三百本、アカマツ千本計千五百本の外參會者の多數の向に代へ三本宛苗木を配付する計畫であると當日雨天の際は翌四日午後一時より開催する筈であるが更に四日も雨天の際は別に期日を定め山林課員のみにて行ふ筈である

大阪無電局で 新聞電報受信

遞信省では大阪無電局にて佛蘭西掘邦米國から新聞電報を受くべく各國と打合せ中米よりのものは新聞通信社に配分せしめ佛蘭西からのものは遞信省受新聞通信社一般會社にも希望者には一語一錢の廉價にて配付する事に內定し愈々五月一日受信開始の豫定である（大阪電報）

刀劍にお詳しい

世王子殿下の御眼識 本阿彌光遜氏談

刀劍界の權威本阿彌光遜氏は二日朝八時入城直に本町二丁目山本旅館に入り小憩の後、京城刀劍會の幹事衣笠中央倉庫長、矢野日銀支店長等の來訪を受け同十時美術俱樂部に於ける大會の鑑定に臨んだ、氏は往訪の記者に語る 私は往來船が嫌ひで一歩も海外を踏んだことはありません、李王世子殿下が陸軍士官學校御在學中私は每週一時間宛同校で講演して居りました頃、殿下も御稽古したいとの事でお手解きしたことがございました、處が殿下は刀劍の出所の鑑別からものに依ると部屬まで非常にお詳しい、不思議に思つてお訪ねしましたら殿下は故伊藤公が非常に刀劍がお好きでしたから御幼少の折柄、刀劍に就いては御眼識をお持ちで、只今では軍務御多忙の爲め餘り御鑑賞もないやうですが仲々立派な鑑識を備えてゐらつしやいます

本阿彌氏動靜

本阿彌光遜氏は二日大會に出席、觀迎會に列席、殖産銀行の招宴に出席、三日大會に出席、四日昌慶苑秘苑を拜觀し九州刀劍會に向ふ豫定だと（寫眞は京城驛にて）

油母頁岩から石油搾取

滿鐵撫順炭坑で發見 蘇格蘭式の大乾餾工場を建設すべく 川村社長は三日夜京城通過東上 我が燃料界の大革命

滿鐵撫順炭坑露天掘石炭の表皮即ち油母頁岩(オイルセール)から石油瓦斯其他の各油が多量に含有して居り滿鐵大連中央試驗所で試驗の結果有望であり英國スコツトランド及米國イクノイス、インデアナ、オハイ及ケンタツキー州附近の油母頁岩に遜色のない事が發見された日本に於ける液體燃料の缺乏が國防上の見地から戰時に要する液體燃料等は常に外國から輸入して居る所へ此頁岩の發見は國防上並に經濟上から見て實に重要視せられ滿鐵撫順炭坑では試驗に供し昨年末同所長木村少將は十二月末頁岩五百噸を英國スコツトランドに送つて專門的の乾餾分析中である油母頁岩中に含まれる油類は、ガソリン、油及燃料油、潤滑油、パラフイン蠟等で頁岩一噸より平均三十五封度以上の油類と二十封度のパラフインを取得する事が出來るそうである、そして此頁岩は石炭のある限り採掘する事が出來約五億萬噸の埋藏量があると推定されて居る、以上の如き國家的の事業であるので海軍側でも之れを重視すると云つて居るが試驗で是非共自分の會社の事業として滿鐵にスコツトランド式の大乾餾工場を新設する自論見で其用法を以て川村滿鐵社長が三日夜京城通過東上することとなつたが此の如く頁岩の工業的價値が確實になつたのは日本の爲め慶賀すべき事で燃料問題の解決に一歩を進められたのである

地震博士 後任者

松澤教授か

大森地震學博士の逝去後今村博士が其の跡を襲ふて地震學科を引受けて居るが同博士も二三年で停年となるので其あとを受くるものは東京帝大理學校教授松澤武雄氏を抜擢して据へる計畫であると（東京電報）

娼妓の惡戲から 客に劇藥を呑ます

警察醫の手當で辛うじて命を取止む

娼妓のいたづらから相手の遊客が危く命を落さうとした事件――仁川敷島遊廓松山樓抱へ若松(二二)は藤澤活動寫眞辯士桂田俊(三〇)に揚げられ戲れ中傍の盃の中へ過酸化マンガンカリユームを混ぜて置いたから堪らない同人は知らずに飲んだ後は二日午前二時頃突然腹痛を催し猛烈に苦悶しはじめたので若松は驚くなり家人に告げたため樓內上を下への大騷ぎを演じた後の急報に接して馳付けた久木田警察醫の應急手當により辛ふじて生命は取止めることが出來たさうである若松は右の藥物を全く劇藥と知らず齒白粉に混ぜたのだと申立て〻居る（仁川電話）

夫婦になるとて 妓生が千圓騙取

馬鹿を見た鼻下長の旦那

府內茶洞二四六番地妓生李小桃事李桂紅(二二)は茶屋町一七九番地妓生の情夫李源厚(三〇)と共謀して李小桃の色香に迷ひ足繁く通ふ相識馮九一をウマ〳〵と夫婦になり同棲すると詐稱して現金千圓を騙取したこと此程鍾路署に發覺取調べ中であつたが身柄は二日檢事局送りとなつた

龍中退學生と 情死した少女

數名の異性とも關係してゐた 親の溺愛が生んだ悲劇

既報光熙門外往十里附近でうら若い男女が無殘なる抱合情死を遂げたことは既報の通りであるが情死の片割れは府內大和町遞信局官舍野田豐三郎長女美嬰子(一七)なる事が判明した、同女は未だ肩上もとれぬ脊のスラリとした美人で一見十八九歲に見ゆるが彼女が斯る悽慘な最後を遂げるに至つた裏面には世の親たるものの注意すべき點が多々ある、往路彼女の經歷を繙ふに昨年七月頃彼女は某會社に出る或る若い男と相思の仲となり兩親の眼を掠んで屢々逢瀨を重ね人知れず懇意に敢つて居た、その頃彼女は技藝學校に在學して居たが評判になるところから次第にこの噂がパツと擴がり兩親も愛子の素行に始めて注意し嚴重な監視をして居たのも束の間、一度懷を隠した彼女は居ても起つても堪らず或る夜密かに逃げ出して戀人の下に走り遂に一夜を明かし追手を避けて數日間男の友人の宅で暮して居た、愛子の出奔に父親は男の仕打を憾んだが心を取り直して役所を休み終日終夜愛子の行方を搜し廻つた甲斐あつて漸く發見したが彼女も學校に行くに行かれず退學して自宅で裁縫の稽古をして居た その頃住んで居た府內櫻町から引拂ひ大和町に移轉したものである、當時父親は今更娘の素行に吃驚したが子供を可愛がり過ぎて放縱な生活をさせたのがこんな破目になつたと男泣きに泣いたことがあるそれ以前にも既に異性に何を許したことのある不良少女であつたが又復人目を忍ぶ相思の仲となり斯る最後に終つたとは何處まで淪落した少女であらうか

末恐しい少年賊

府內吉野町二の七三番地福田勇(二二)はこれまで屢々窃盜を働き其筋の厄介になつたことのある不良少年であるが一日午後二時頃櫻井町一の二六番地森田富七太郎方に侵入し錦紗男物羽織一枚現金六十錢入りの蟇口を窃取したこと本町署に發覺檢擧された

鍾路署に文庫

常識を涵養する

朝鮮警察協會では御成婚記念事業として警察巡回文庫の設立を企てたので鍾路署でも多年の懸案により一日より署文庫を設立して階上訓練場の一部に充當し署員の修養常識の涵養と署員間の親睦を圖る

汽車に振落さる

一日午後九時京城驛着列車が府內□□□□□□京城驛に着いたと早合點して飛び降りた所から振落され、頭部に長さ一寸位の裂傷を負ひ人事不省となつたが間もなく蘇生

交番所に放尿

始末におへぬ醉漢

京城東大門外新設里一三七番地農夫元秀二(二〇)は一日午後十時半頃醉拂つて花園町交番に飛び込み巡査を呼べとか手古摺らした揚句に小便する等狼藉を働き本町署へ檢束さる

漏電から出火

二日午前九時三十分府內南大門通り九の一三番地西成萬吉方より出火したが三坪を燒いて消止めた原因は燒栗屋のモーターより漏電したものと判明した

總督府各局對抗 陸上大競技會

來る十九日擧行

總督府では來る十九日(土曜)午後三時半から京城師範學校のグラウンドで各局部對抗陸上競技會を催すので各局部では頻りに選手の選考に腐心して居る此の企ては運動競技などより遠ざかり勝な傾向のあるお役人間には實にレコード破りと云ふべきで其結果に依つては將來オール京城各官署聯合の大會を開きたいと迄も及ぼしたいものだとは主催者たる京城俱樂部の野球部長の矢島杉造氏の意氣込である

無所屬候補者

選擧違反で罰金

內務省發表＝鹿兒島市無所屬候補者井上益三は三月十八日自分が當選せば鹿島港築港の具たらん事を宣言し書として有權者に配布し選擧違反として三月二十八日罰金八十圓に處せらる(東京電報)

軍縮會議

濠洲首相斷言

【メルボルン一日發電】□□□□□□□□□□□□

チ氏放免さる

【倫敦三十一日發電】法王廳の電報に依るとソビエツト政府のため□□□□□□□□

建築勞働者□□

【倫敦三十一日發電】全國建築勞働者は三十一日□□□□□

ト閣彈劾運動

【北京一日發電】吳佩孚派の□□□□□□□□

民治俱進會解散

【奉天二日發電】張作霖氏は□□戰時後東三省に自治制を布くに當り□□□□□□□□なるものを組織し奉天に本部を置き吉林黑龍に支部を設置し□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

農相巡視

一日は大阪

【大阪電報】前田農相は一日午前九時十九分大阪驛着列車にて京都より□□□□府立商品陳列所に開催中の發明品展覽會を視察し更に市立工業研究所を視察し午後零時から中央公會堂に於ける府市會議所聯合の官民合同の歡迎會に臨み一時開催の三品取引所の歡迎會に臨み花屋旅館に一泊した、二日は堺市向井、第日本セルロイド會社福助足袋、水族館等を視察し大阪に引返し午後三時神戸に向ふ

東拓記念植樹

東拓では□□□□□□□□□□に高陽郡纛島面長安坪の敷地內荒蕪地に落葉松五千本の記念植樹をなす筈であるが之を手始めに每年記念日の植樹に依り本年の豫定□□□□□□□□□□□□

□□□□規定した公立學校職員制中改正の件は公立醫學校大學附屬病院の醫師を□□□規定したものである。

氣象日報 (二日)

二日朝低氣壓は、木浦と長崎附近及滿洲北部とにありて何れも北東に進行しつゝあり爲めに□□□□□□□□□

丁子屋の
セル 陳列
四月一日より
特に舶來ヨリ糸セルは
弊店特獨の品目
南大門通
丁子屋洋服店
◎地方は御一報次第見本御贈呈

謹告
小生儀
今般高等法院判事を辭し左記の場所に事務所を設け辯護士の事務に從事致候間此段謹告仕候
京城南米倉町二〇五
辯護士 法學士 水野正之亟
電本局五三五番

御まで勉強
の一天張り
支那原鹽 直輸入商
山東石島 鹽田經營
弊店は時に御問合せの方に對し直ぐ見本及び目録を進呈いたします
同順公司 鹽業部
支那人 崔炳熙
朝鮮仁川驛前(支那町四五)
電話七四九番 電略ドハ又は(言)

金剛うに
金剛このわた
金剛でんぶ

京城府西小門町二十一番地
田中丸病院
院長 醫學士 田中丸治平
副院長 醫師 上野和夫
電話光化門 一八八三 一八八五
普通病室 特別病室 設備アリ

平壤大同門郵便所長正六位勳五等市橋力儀病氣入院中ノ處養生不相叶三月三十一日死去仕候ニ付此段生前辱知諸君ニ謹告仕候
大正十三年四月一日
男 市橋齊
親戚總代 永田上昇
一番ヶ瀬麥次郎
友人總代 成田勝彦
鈴木貞二
松井勁台

滿洲に大信託會社

設立につき滿鐵、鮮銀、東拓代表會合

【東京電報】滿洲の金融機關は正金、鮮銀、東拓、正隆銀行が據點をなし立し競爭狀態にあるより現今金融の圓滑を缺く有樣だから滿洲の金融機關を統一し東拓に於て小貸付の業務を行はしめたしとの希望が擴大し入江滿蒙東京支店長を委員長として之れ等金融機關を援助する者として何れの系統にも偏しない一大信託會社を新設せんとする希望が擡頭し來り今二日其の協議の爲め滿鐵、鮮銀、東拓の三代表者が工業俱樂部に於て非公式に會談する事になつてゐるが若し三社の意見が一致を見れば正金鮮銀其他在滿金融機關とも協議して一般的信託業及び滿蒙支那に於ける擔保貸付を行はしめ且つ金融業は勿論之をも經營せんとする意嚮であると

右に就ては從來より金融界に出資して生業資金を融通する銀行が出來る迄は從來通り金融する事が正當と思ふ旨を加へた協議の結論は正金としても無視する樣な事もなかるべく結局一旦中止を發表されたとは云へ相當手心が加へられるものとして當業者は幾分安堵してゐる模樣である

預金貸出

貸出大增加

京城組合銀行三月末の預金貸出は預金七千二百卅萬九千八百卅六圓、貸出九千五百八十萬五千三百五十圓で手許有高は有價證券四千七百七十六萬三百六十五圓預金高二百卅一萬五千九百九十七圓金銀有高三百三十六萬七千卅四圓を示し前期の三月十五日に比して預金は四百四十二圓貸出百六十一萬六千四百四十七圓手許有高八十一萬一千六百卅圓の共に增加となるも之を前年同期と比較すれば預金三百九十九萬四千四百九十一圓手許有高百卅四萬六千九百九十四圓の著しき減少を示し貸出は一千七十七萬三百六十三圓の大增加で總計前年よりも四百四十二萬八千八百七十八圓だけは市場金融の餘裕を見てゐる譯である、今種別金額の增減比較を示せば次の如し

▲預金

種別	三月末日	前年同期	比較増減
定期預金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
當座預金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
特別當座	[illegible]	[illegible]	[illegible]
諸預金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲貸出

種別	三月末日	前年同期	比較増減
貸付金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
當座貸越	[illegible]	[illegible]	[illegible]
割引手形	[illegible]	[illegible]	[illegible]
荷爲替	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲手許有高

種別	三月末日	前年同期	比較増減
有價證券	[illegible]	[illegible]	[illegible]
預ケ金高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金銀有高	[illegible]	[illegible]	[illegible]

（千圓未滿切捨△印減）

京城組銀帳尻

貸出稍增加

京城組合銀行三月末日現在帳尻は預金合計七千二百三十萬九千餘圓貸出合計九千五百八十萬五千餘圓にして同月十五日に比し預金廿四萬四千餘圓貸出百六十一萬六千餘圓を何れも增加し手許有高に於ては有價證券は四千七百七十六萬餘圓にして殆ど變りなく預け金は二百卅一萬五千餘圓と五十二萬六千餘圓を增し金銀有高は三百十六萬餘圓を增加した內譯次の如し

三月末　十五日と比較

▲預金（△印減）　圓　圓

	三月末	十五日と比較
定期預金	[illegible]	[illegible]
當座預金	[illegible]	[illegible]
特別當座	[illegible]	[illegible]
諸預金	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

▲貸出

	三月末	十五日と比較
貸付金	[illegible]	[illegible]
當座貸越	[illegible]	[illegible]
割引手形	[illegible]	[illegible]
荷爲替手形	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

▲手許在高

	三月末	十五日と比較
有價證券	[illegible]	[illegible]
預ケ金高	[illegible]	[illegible]
金銀有高	[illegible]	[illegible]

京信減資總會

原案可決

京城信託株式會社第二次減資の臨時總會は二日午前十時五十分京城商業會議所に開會出席株主四百五十株を一株七圓に減資の件並に之に伴ふ定款變更の件を第一回臨時總會の原案通り可決し十一時十五分散會した

商議聯合會

五月十五日より於京城

第七回鮮滿商業會議所聯合會は五月十五日より三日間京城商業會議所に於て開催するに決定したり

實銀合議

後任專務は鮮銀に一任か

實業銀行では前專務田中氏の辭表を受理したるに付其の後任選定に就き鮮銀の賀田頭取並に二監査役と協議中であつたが昨一日同行に於て山口取締役を始め古城（梅溪）賀田の兩取締役及び古城（梅溪）和田の二監査役同席上今後の方針につき凝議の結果左記事項を申合せ當分の間合議制を執ることに決定した

申合事項

一、大正十三年四月一日開催の重役會に於て左の事項の申合せをなす

二、古城頭取、鮎田專務、吉田取締役、釼本、天日兩監査役辭任し代りに申川に山口取締役を頭取代理とし和田古城（梅溪）兩監査役に於て當分の間常任監査的に職務を執行する事

三、鮎田專務は諸事決定まで從來の通り行務に當り現任重役と合議制を以て行務を執行すること

四、以上の事項に關しては朝鮮銀行に協同し其指導援助の下に行務を刷新充實し尙は時勢に順應し將來の發展を講ずる事

因に鮎田專務の辭任に就ては後任者を得るまで當分保留することとなり目下後任者の物色中であるが朝鮮銀行の推薦に待つこととなるであらうと

仁取定時總會

仁川米豆取引所は來る十八日同樓上に定時總會を開き大正十二年度下半期の計算報告並に利益金の處分に就き附議する由

米穀大豆檢查狀況

大正十三年三月中に於る各道米豆檢查總數は玄米百九十萬四千七百六十八叺白米四十七萬二百廿六叺大豆五十二萬九千八百五十七叺である

區別	檢查總數	合格數
玄米一月	[illegible]	[illegible]
白米同	[illegible]	[illegible]
大豆同	[illegible]	[illegible]
累計	[illegible]	[illegible]

備考　單位は叺とし叺入は一叺と看做し算入す

鮮銀行員採用

朝鮮銀行にては人員整理中の事とて新行員の採用は見合す方針なるも多年に亙る慶校との關係もあり且つ朝鮮各地に二十名、東京大阪方面に十名合計三十名の中等程度學出身者を採用するに決したと

海外經濟電報（二日着）

紐育米爲替　四弗三十仙四分ノ一（四分ノ一高）
スチール　九十八弗八分ノ七（八分ノ一高）
▲ナコンダ　三十二弗八分ノ三（八分ノ七高）
倫敦銀塊　三十三片四分ノ一
小麥　[illegible]　三十錢安

正金對米爲替

【東京電報】去月廿七日第三次引下により四十四弗丁度となした正金銀行の對米爲替相場は四月一日更に二弗方引下げ四十二弗丁度と市場相場に鞘寄する事となつた

生絲金融問題

閣議委員上京局長と會見

【神戶電報】蠶絲局長は昨一日正午神戶オリエンタルホテルで神戶川崎、森田、須賀、石原外八名の神戶生絲金融關係諸銀行代表と會見し懇談する所があつたが生絲資金を正金銀行が融通する事の可否は別問題として今日まで借出して來たものを今急に引上げるのは設ででないと思ふから低金に代

整理部新設

鮮銀

部長は飯島檢查部長

鮮銀整理部の新設は近く發表さる、筈であるが京城本店には正副總裁の何れか一名勤務するのみにて職務の大部分は東京支店にある諸機關も漸く從つて現在本店諸課となるべく本店に殘るは營業部の外調査部と總務の統一上東京支店諸課と合併し本店に集注さることとなる模樣で整理部の一部支店部の一部位なるべく元來朝鮮銀行の統治は外國部を置き更に其上東京支店に之等の諸機關を統一し… 一機關を設置し統一を圖る事となるであらうと云ふが此外に良氏川の整理の爲に新に整理部と稱する一部を東京支店内に新設し其統轄は營業部の總理機關とすることも決定せし由にて部長は現檢查部長飯島幹治氏任命されるべしと云はれて居る

手數料と輕減

委員長、專務協議

[illegible]

株式（二日）

不氣乘閑散

前場は軟調 後場は保合

今朝は大阪大新八十七圓九十錢より七圓五十錢の下押しを入れて入氣引立たず諸株寄引二本の付け札で場面大閑散を呈したが氣配は存外堅調の模樣で結局短期の大新は八十八圓五十錢寄引二十錢と打止め大阪より八十錢方の低落を示し昨大引より七十錢方の上鞘を廻り京取仁新は保合仁取安取は出來ず長期は東亞にバイカイがあつたのみで一齊に見送り大閑散裡に大引

▲後場は大阪大新八十七圓十錢と不勢を入れて氣配悪く祭日控えで賣買共に見送り閑散裡に軟調を呈したが引際大阪の小戾に引締り結局短期は大新保合京取保合仁新保合其他は出來ず長期は相變らず一齊に見送り大閑散裡に保合の商狀を示して引

逆日步が附目

仁新は大新の不勢と共に買方材料を失つた爲め至極不氣乘の商況を呈し結局寄引二本の保合に終つたが夫れ丈けまだ人氣が添はないとも見られる　譯である　仁新としては　採算上から　はやし立てる程の妙味　はないが　目下の取組狀態から見ると昨日現在にて喰合二千七百枚株不足二千六百九十枚で仁新の値頃で三十五錢の逆日步は隨分高率なるものであるから現株があれば無論提供さるべきものであらう殊に銀行方面で金融を付けて居るものとすれば銀行日步と逆日步とを二重に拂つて居るので更に一層の不利であるから株さへあらば無論提供さるべきものである然るに二千六百餘の株不足を告げて居るのは僅かに賣り物の大部分が空賣りであらうと見られて居る果して空賣りであるとすれば賣り方として借り株に依つて提供するより途はない譯であるが現在の値頃としては差當り踏つた借株は至難のやうである從つて何等か大材料の現はれない限り買方が態度を一變しない限り踏上げの外逃途はなからうと見られて居る併し斯く買上げ受株をした林共筋としても金融上に就ては無論相當の日步を拂つて居るに相違なく殊に如何なる場合に賣り拔けるかゞ問題で此點も大に考慮すべきものであらうとの見解もあるが要するに買方としては株不足を唯一の目標として踏み上げを狙ひつゝあるので其の賣方も深いのであるから賣り方に於て借り株が意の如く行かず提供出來ない場合は結局踏み退くの外はあるまいと見られて居る果して何うか

大新漸く下火

昨前場好調を示した大新は後場より今朝にかけて軟調を續け初心細き觀を呈し昨大引より八十錢方の下押しを告げたが大阪より七十錢方の上鞘を廻つて買人氣の旺盛な

財界の前途は

樂觀を許さぬ

財界の前途は目先火災保險の支拂復興資金の撒布があるから一時中間景氣を現出するかも知れない併し恐慌の現狀では之を救濟するの途なしとせば財界の前途は到底樂觀が出來ない爲替の低落は輸出に有利で輸入に不利であるから從つて輸入減退に反比例して輸出促進されるべき筈であらうけれども輸出すべき何物があるか日本の商品なぞは…であらう國は狹少で土地は瘠せ人口は多いのである天然の産物は何物もない皆惡く外國から仰いでゐる南洋輸出對支輸出ものは何物もない皆惡く外國から仰いでゐる南洋輸出對支輸出等惡く夫れ原料輸入の途を爲替の低落で障碍せば如何なる結果を見るか之は今更ら論ずる迄もない我々國民さして財界の前途が斯く樂觀出來ないとすれば生活に必要のないものは決して購買しないやうにせねばならぬ今日迄の如く贅澤を極めてゐたのでは財界は決して救濟されることはない此際斷然在來の習慣を一變して消費節約に努め斯くて資金を蓄み出し產業振興に努力しなければならない

大新逆日步

大新は昨一千九百枚の株不足で八十錢の逆日步であつたが今朝は不足二千二百枚に增加し逆日步八十五錢となつた

仁新逆日步減

仁新は昨株不足二千六百九十枚で逆日步三十五錢であつたが今朝は賣方の渡株提供に株不足二千五十枚に減じ逆日步も亦二十五錢に減額した

算定

大取三十二圓、仁新三十六圓、大新八十八圓

日步

（祭日と二日分）京取二十八錢、仁取八十錢、仁新四十錢、朝新十錢、東新二十錢、安取三十錢、大新逆一圓七十錢

出來高

▲長期百枚累計四萬六千四百九十二枚▲短期千七百五十枚累計三十五萬四千七百九十枚

仁新喰合內容

（二日前場現在）

▲仁新賣方白井三〇、八二〇不足二〇、五〇賣方白井三二〇、田中九〇、新田五五〇、中村四二〇、井口三〇〇、金秀二一〇外二店買方濱柱一二〇、吉見一、三七〇成渕市川四二〇、定岡二一〇、井口二〇、趙一九〇外三店

前場手振

▲京取、吉見、定岡賣り、白井、市川買▲仁新、南、中村賣り、趙、市川、定岡、五十、金秀、田中賣り、浴柱、井口、市川、趙買、二百枚

現株中値出來値（二日）

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取 寄	…	…	…	…
京取 引	…	…	…	…
仁取 寄	…	…	…	…
仁取 引	…	…	…	…
新同 寄	…	…	…	…
新同 引	[illegible]	…	…	…
鮮銀 寄	…	…	…	…
鮮銀 引	[illegible]	…	…	…
同新 寄	…	…	…	…
同新 引	…	…	…	…
殖銀 寄	…	…	…	…
殖銀 引	[illegible]	…	…	…
同新 寄	…	…	…	…
同新 引	[illegible]	…	…	…
東拓 寄	…	…	…	…
東拓 引	…	…	…	…

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 前	…	…	…	…
仁取 後	…	…	…	…
新同 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新同 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪長期取引

銘柄	二日前場寄付	二日前場大引
大株	一〇三・九〇	一〇三・二〇
同新	八九・二〇	八八・八〇
鐘紡	一七七・五〇	…
同新	一五五・五〇	一五五・七〇

銘柄	二日後場寄付	二日後場大引
大株	一〇二・六〇	一〇二・六〇
同新	八八・五〇	八八・七〇

大阪短期取引

銘柄	二日前場寄付	二日前場大引
大新	八七・九〇	八七・五〇
大取	一七九・六〇	一七九・〇〇

銘柄	二日後場寄付	二日後場大引
大新	八七・一〇	八七・六〇
大取	一七八・三〇	一七九・六〇

安東株式

	二日前場寄付	大引
安取 當	…	一七・三〇
安取 先	…	一七・四〇

鎭平銀

	寄付	大引
一日 後場 當限	一・三七八	一・三七九
二日 前場 先限	一・三七九	一・三七八
二日 當限	一・三八四	一・三八一
二日 先限	一・三八四	一・三八〇

米況（二日）

仁川期米

前場伸惱む

天候晴天大阪寄氣配ボケの三十七圓七十錢と前日の止値より八丁安を入れて買氣を殺がれ當限は丁度と九丁安に寄付きたり

▲第二節　當限は小口賣方の引物に三十二圓三十九錢先三十三錢に三圓丁度より一圓九十五錢と押して引

▲第三節　當出來ず中三十八錢先九十三錢より押目待ちの買いに八錢と小戻して引

▲第四節　當出來ず中心の買ひに三十九錢より四十錢と持ち先九十九錢八錢と手堅く引

▲第五節　當出來ず中三十九錢八錢先三圓丁度より二圓九十七錢と持合いに引

▲第六節　當中出來ず先九十五錢より三圓丁度と押し五錢と頭重く引

▲第七節　當出來ず大阪五節七十錢先三十一錢の移りに中三十一錢先九十一錢と安値に大引

買方押目狙ひ

今朝阪地の下放れを受け三十三圓丁度と寄付たる當所は阪地の小弛みを入れて三十二圓九十一錢と軟調に大引したが然し當所は中限に買方の俵括りあるさへ地場手筋の押目買狙ひの傾向ある阪地の動向と横樣も自然と買方に正米を東京を始め中東筋より買注文入込み賣物稀薄の形勢であり其れに正米も高まらんかの形勢であり…

中限解合ふ

中限の賣方主力たる㊉と買方㊇との間に今期三千石の解合成立し値段は前場止め値の三十二圓三十一錢にて取引所へ附出しがあつた

稍惚れは警戒

昨今弱氣中には阪地との鞘に惚れて賣進むで來る模樣である成程長らく阪地と六百丁內外の鞘を續けて來た當所が最近急に三百丁鞘に縮少して來たのは多少賣方が無理せる嫌ひがないでもない然し本年の如く內地が凶作況で猶も朽子年の正米事情から來れる事が頭は…つて例年に比し著しき移出增加を示せる今日目先の洞鞘に惚れて賣作用から云ふても買方が新甫の發會に大上鞘を持つ可き必要があるにも拘らず…

惡米凭れが懸念

新甫六月限の發會と同時に籠きの高値たる三十三圓〇三錢を突破したといふ事が然し一面に局面の一變をも觀られるかと例令天災地に待ち出したに考へるとはいへ今後に尙は惡米凭れの樣な時代を控へて居るから此儘買方の理想させる高値迄張らせる五十萬石以上の鮮米が定期の頑硬な圍寶行きが不振で在來は益々增加するの一方である此の想像すると此の鼻阪地の買方が勝に乘じて値の居處を高くすればする程採算筋の嬖ぎ物を呼び却つて前途の策戰を過る樣な事になりはすまいが張氣としては充分警戒的なる態度を取るの必要があり又提灯筋としても當局の調査もせずして無碍に追隨せんか巧妙筋の喰物となる懸念を見んとも限らぬから十分考へて進退を決すべきである然

前場公定値

	前場	後場
二日 寄付	三三・〇〇	三二・九九
止値	三三・〇一	三二・九九
高値	三三・〇〇	三二・九四
安値	三二・九一	三二・九〇

後場小往來

▲第一節　當中出來ず大阪後場三十七圓七十錢と小安移りなりしも先九十二圓九十九錢と八丁高に寄付の移りにて先九十三錢より四錢さ綿りて引

▲第二節　當中出來ず大阪二節同事より九十二錢と持合ひ閑散に引

▲第三節　當中出來ず先九十一錢より九十二錢と無活氣に引

▲第四節　當出來ず中三十一錢の寄止め先九十一錢より九十錢と持合ひに引

▲第五節　當出來ず中三十二錢よ

東京正米持合

去廿九日發の東京鮮米協會よりの通知によれば同地正米は閑散裡にも小弛みを呈した儘保合商狀となり…東京十五圓四十錢に出來したと

各店の俵合せ

[illegible]

米界餘聞

前日來の天候純れで張弱論の頭が鍵になつたと云ふ譯でもあるまいが場は又も蓋張り活氣が無くなつてしまつた▲先限は昨日生れた許りの赤坊だから執念深い蛇に絡められた樣な雛はない▲孰れの見れもする力がないとも云ふ心を守ば斯ふなれば見い

京城穀物

正米現物

（等合渡しの丸キ角チ四）三十一圓臺の氣配なるも買人なく中には滯物三車許り手金千圓にて歸緋三十四圓七十錢賣にて買入を物色せる向もあるも相人なしとかにて頭重の商狀を呈し地拂玄米は京良都上物二十九圓八十錢並二十八圓九十錢處の持合ひ唱へである

大豆

漣鐵で昔四十八圓五十錢處の賣聯なるも一部必需口には四十錢乃至四十五錢迄の進入ありとか其の他長湍は十八圓四十錢賣の二十錢買龍山三等五月十五日迄渡し十九圓八九十錢本月一杯渡し十九圓二十錢處の賣物あるも買人は今月物にて十九圓一杯處の附値らしい

仁川正米

九キ四等三十一圓買の一圓十錢賣線は上物九錢二厘並九錢賓海道花來船八錢八厘南市四等合格二十九圓二十錢見當なるが商內は依然閑散である

群山正米

現物穀良都三十二圓三十錢神刀三十二圓四月中限卅一圓八十五錢四月末限三十二圓〇五錢五月中限三十二圓三十三錢出來高六千九百石

大邱正米

五月中限三十一圓八十五錢五月末限三十二圓二十錢
現物穀良三等三十一圓五十錢神刀三等三十一圓出來高千叺

東京期米

	二日前場	二日後場
先 寄	四〇・二九	四〇・二五
二節	四〇・二五	四〇・二八
三節	四〇・二四	四〇・二六
四節	四〇・二三	四〇・二六
五節	四〇・二六	四〇・二六

大阪期米

	二日前場	二日後場
當 寄	三五・七〇	三五・七四
止め	三五・六一	三五・六九
中 寄	三六・六八	三六・六七
止め	三六・八八	三六・七〇
先 寄	三七・七七	三七・七〇
止め	三七・七六	三七・七〇
二節	三七・七六	三七・七〇
三節	三七・七四	三七・七三
四節	三七・七三	三七・七三
五節	三七・七一	三七・八〇
六節	三七・七四	…
七節	三七・七〇	…
八節	三七・七一	…
九節	三七・七一	…
十節	三七・七八	…

兵庫期米

	二日前場	二日後場
寄付	三七・一七	三七・一二
止め	三七・四二	三七・二一

下關期米

	二日前場	二日後場
寄付	…	…
止め	…	…

桑名期米

	二日前場 寄付	止め	二日後場 寄付	止め
當限	三六・三五	…	三六・三二	…
中限	…	…	…	…
先限	…	…	…	…

大阪三品

	二日前場	二日後場
寄付	三六・八五	三六・七六
止め	三六・七六	三六・七四

	前場寄付	前場大引
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]

	後場寄付	後場大引
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]

神經衰弱に

レーベン

レーベンは腦の營養として最も必要なる燐酸を多量に含有せる絕好の良劑にして、直ちに神經系統に作用して、その强壯と恢復を計ると同時に、全身的に健康を增進し、生殖器强壯者も忽ちにして元氣旺盛となり、青春の活氣に滿ちて來るのであります。强腦と强精とは、實にレーベンの特徴大切する効果であつて、岡田博士、ロビンソン師士亦推賞證明せられたのであります。

主効症狀　腦病、神經衰弱、ヒステリー、頭痛、不眠、眩暈、逆上、便秘、健忘症、耳鳴、憂鬱、肥胖、心身疲勞、退精、遺精、陰萎、早漏等の生殖器傷害

藥價　五十錢、一圓、二圓、三圓、五圓五十錢、十圓各藥店にあり

弘濟藥院　中南定太郎　東京銀座弓町　振替東京二三　大阪安土町　振替大阪三四

春粹 高柄　東京モスリン特賣

◆問題となつた現代的上友染

大巾　一疋二　反物特上　四圓五十錢均一
大巾　一疋二　反物上　三圓九十錢均
大巾　半四一　反物極品　二圓均一
並巾　一疋二　反物並品　二圓九十錢均一

◆本品は　信用本位の小店が全責任を以て保證發賣すと雖も端一餘り値段が安い故一時的ローズ品と思ふ方もありませうが

◆事實は　化學工藝の大なる進歩と業界稀有の新嗜好により絕對退色せず舶來毛斯に卓越せる逸品の新規產出にして如何に實用に適するかを宣傳すべく

◆友染モスリンの　柄合は新進流拔粹中の最も粹を極めたるもの赤ちやんや御令孃向の大柄を始として中柄は勿論長襦袢柄夜衣ふとん柄に到る迄飛附く程の新柄廿り數百種取揃へあり卽ち特上印は只の四圓五十錢同極上印は三圓九十錢何れも大巾一疋で丸で只の樣なメチヤ安の値印です

◆無地モスは　地質の强固と手障りの上凪とを特色とし專ら摭廻しや裏地等に適用すべく色合は茶・青・紫・黃・赤・柳・桃・白等何れも並巾一疋二反物の代價が二圓九十錢均一なり

◆遠方の御方は　用途と年齡を書いて御申込下さい柄風製切尺見廿ひ代金引替にて御送り致します萬一不向の時は取替御返金等自由自在也（特賣期間向ふ一週間）東京市京橋際第一相互館三階

毛織物問屋　關谷商店　電長本店二三四・振替東京四四一三

（御註文御入用の方は無代進呈）

本明雜木店　京城府林町　電話長光七八〇番　振替京城五七三番

着荷案內

樫板、丸太

北海產櫻、栓、塩地、楢
米杉、米檜、チノク材
べニア板
床廻用材
洋家具用材
欅材諸車用輪材
電柱及腕木

資本金　壹千五百萬圓
積立金　越金貳百貳拾四萬圓
株式會社　十八銀行京城支店　京城府黃金町二丁目　電話本局六〇一・八番　振替貯金口座京城八一四番

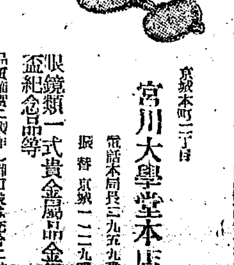
同　新龍山支店　京城府漢江通り十三番地　電話龍山五〇番　振替口座京城一八二三番

同　龍山出張所

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

富の早道　東京青山北町七の四十二　金声社

致富の早道は…



眼鏡類一式貴金屬品金銀盃紀念品等

品質確實に製作し御値段は充分に勉强します何卒多少共御用命願ます

宮川大學堂本店　京城本町二丁目　電話本局長三九五九番　振替京城一二二九番

佐藤病院　京城本町…

院長　ドクトル・メヂチーネ　佐藤小五郎

傳染病室　普通病室　公認產婆看護婦養成所

通俗太閤記

松林伯知講演
加藤由太郎速記

四百二十六回

其時に左馬之助は大鹿毛の名馬を走らせ琵琶の湖水の端に出でました、坂本の城は丁度其湖水を隔てた眞ん向ふでございます、グルりと湖を廻つて行けば里程は四倍もある、水中を一直線に突つ切れば直に坂本の城だから、一番湖水を突つ切らうといふ心持、暫らく湖水の面を打眺めて居りました、而して馬の一番驚きまするのは水でございます、勿論此の水が耳に入つてはどんな馬でも溺れますから、水を渡るのは戒人が餘程確乎いたしませんと危ない、今湖水へ乘込まんといふ時に馬は漫々たる湖水の面を見て大驚く〳〵に後退りをして七八間後に退りました、光春此の時 光『これしきの水勢に驚いて乘込み能はざる馬にてはあらざりしが……』とピシーリ一鞭當て終に湖水に乘込みました、名にし負ふ琵琶の湖は日本無二の大湖水だ、今光春が乘込んだる有様は見ぬ唐土の劉玄徳が檀渓に躍り入つたる勢ひも斯くやと思はるゝばかり、逆卷く浪を蹴立て乘出した、浦の同勢東西よりいたして追來るけれども、左馬之助は少しも驚かず 光『ハイヨ……』と馬を勵まして前に進む、斯ういふ時は馬術が旨くなければ馬が却々泳ぎ渡ることが出來ないもの、水馬といふもの難しいもので、馬にばかり泳がせて自分が乘つて居るのではない、馬にも泳がせ、自分も顎を馬の平首に付けて共に泳ぐ、其呼吸が難かしいのであります、若手の大將堀久太郎秀政は鞍かさに突立上り掴手を翳して見てあれば湖水滿々たる湖水の中に浮きつ沈みつ進み行く左馬之助の其有様、夕日に輝く兜の金具は白綾の陣羽織と相對して目にも眩ゆく見事でございます、前にも申上げましたが、此の陣羽織は狩野永徳が丹精を籠めたる墨繪の龍、折しも吹颪す比叡颪に飜り、恰も龍の蒼海を渡るの有様、ハイヨウ〳〵と云ふ掛聲に馬の頭を波立てゝ大波を掻き潜り小波を掻分け、脇目も振らず泳いで參ります、其の鮮かさに久太郎思はず感歎いたしまして 久『アヽ恐れ入つたるは明智左馬之助、馬術の達人なり』と追つ掛くることも打忘れて居りました、此内に左馬之助は唐崎の一つ松邊りに馬を乘上げホッと一息吐きました、四顧り見れば唯遠く金皷の音の聞えまするばかり、光春は大鹿毛の鬣を頻りに撫でゝ居りましたが、光『アヽ大鹿毛、能くも是まで乘渡したり、其方なればこそ斯ばかりの逆巻く浪も凌いだのである、實に左馬之助の名譽此上もなし、厚く禮をいふぞや大鹿毛……』と涙を流して一禮を述べる、馬は嘶頭を下げて居りましたが恐らくは心に通じたものと相見えます、左『吾此處坂本に入らば其時こそは討死の時節なり、城内に共に入らば其方も敵の矢弾に當つて死することもあらう、由つて此處に其方を乘捨てるに由つて敵方に參つて能き大將の乘馬となり生涯を全ふせよ、其方を阪本の城に入るゝに忍びず……』と云つた時に大鹿毛はホロリと涙を流したといふことであります、此處に左馬之助も尚更涙に暮れて 左『アヽ馬なればとて人の言葉を聞き分くるものを』と感歎して馬を傍らの松の樹に繋ぎ『天正十年六月左馬之助此の大鹿毛を以て琵琶の湖水を渡る』と認めて松の木に下げました、是も左馬之助が智あり仁ある處であります、どうせ坂本の城は陥るには極まつて居る、其時に大鹿毛が城中に居らば仙の雜馬と共に矢弾に當つて死ぬか、死なぬにした處が運送馬位に使はれる、斯うして繋げば名馬は飽までも名馬で通る、好い大將の乘馬になれば死ぬまで樂が出來ますから斯くしたので、其儘にして左馬之助は大鹿毛に別れて坂本の城に入りました。

仁川本町二丁目
能治歯科醫院
電話三五〇番

京城府明治町二丁目
花生道具専門 常廣商店
電話本局六三九番

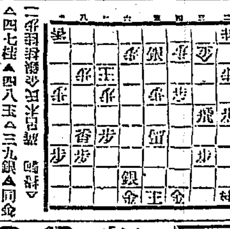
將棋新手合(完)

於仙臺市東一番町八十八 蒔呂木將棋所

角落△七段 蒔呂木光治(東京)
▲ 飯田半之助(仙臺)

圖は前號指了迄の局面

▲持駒 飯田氏 銀歩



△四七桂▲四八玉△三九銀▲同金△同桂ナル▲六四銀△七二玉▲七三銀△七一玉迄にて蒔呂木氏の勝

四月四日

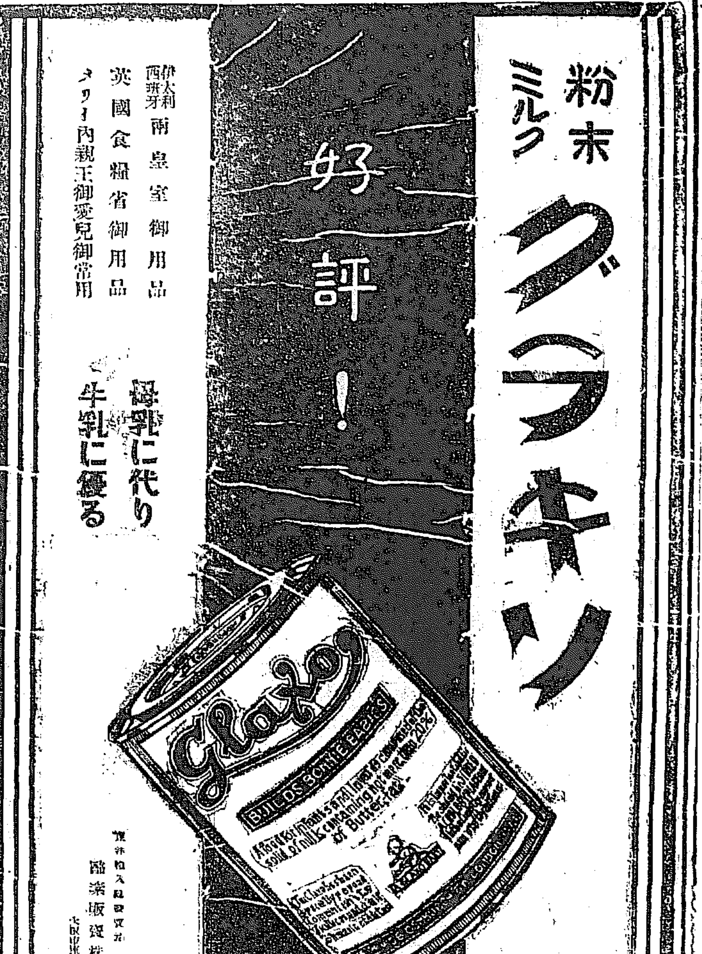
(舊曆三月一日)

▼二黑▲拋かれ易い日輕々しう他人の意見に從ふて不利、東と南が吉
▼三碧▲物事中途で挫ける日調子に乘り過ぎては損する西と東が吉
▼四綠▲我儘を通したい日それでは結局が面白くはない巽と乾が吉
▼五黃▲外から泣込まることがある世話事總べて利東と南とが凶
▼六白▲福徳來なり來る日諸事吉むほど有利縁組開店金談吉巽が吉
▼七赤▲目上の引立を受け出世の緒に就く自重して進んで利巽吉
▼八白▲如何に焦慮つてもすべてが無駄骨に終る日東と南と北が吉
▼九紫▲居ながらにして大利を占むる日大きな取引殊更有利乾が吉
▼一白▲働き甲斐少き日縁組金談求職其他新規の計畫凶南と北西が吉

陽春頌くが如き
メーゼン氏レゾート
米國新發見 神經衰弱藥
[illegible]

醫療器械及諸機械自家製作装飾金具鍍金一式
京城本町二丁目五十三番地
開正舍工作所
實業銀行本町支店横突當
取次電話本局三九三六番

仁川本町二丁目 朝鮮銀行仁川支店
仁川本町四丁目 朝鮮殖産銀行仁川支店
仁川本町二丁目 株式會社安田銀行仁川支店
仁川本町二丁目 十八銀行仁川支店
仁川本町三丁目 朝鮮商業銀行仁川支店
仁川港町 朝鮮實業銀行仁川支店

血尿いたみウミこしけ五日で止る
りん病七日藥
本劑は永年實驗強力殺菌藥で治る七日間服用せよ男も女も淋菌諸病專門化學作用早く治る根本療法
此藥は七日分以上なれば代引郵便
大阪市堺筋八幡筋北停北 電話南七三六三番 山口藥院

藥
大黒南海堂